

阿部正直 福山阿部家第11代当主。伯爵と呼ばれるのを好まず、"雲の研究家の阿部さん"と言われると上機嫌になった。

あべまさなお

足尾鋤壽始・1891 = 東京生まれ。備後福山藩第10代藩主阿部正桓の長男。

日清戦争始・1894 = 3歳：

子規句歌革新1898 = 7歳：写真や映画好きだった父に料亭での輸入映画発表会に連れていかれ、**初めて活動写真を見て衝撃を受け**、

ビア/国産化・1900 = **9歳**：

以後映画に惹かれ、特にその構造と撮影に関心を持つようになり、撮影器械を作りたいと実験、縦本型シネマ(本の型をした撮影機)を作ったこともあった。やがて、純国産で家庭用ながら高額だった撮影機"キネオカメラ"を入手、映画撮影熱はいっそう高じて行く。

日比谷公園・1903 = 12歳：学習院初等科卒業、

日露戦争終・1905 = 14歳：

伊藤博文暗殺1909 = **18歳**：学習院中等科卒業、

明治天皇没・1912 = 21歳：

第一次大戦始1914 = 23歳：父の死去にともない、家督を相続して、伯爵となり、

民本主義・・1916 = 25歳：第八高等学校卒業。東京帝国大学理学部物理学科に進み、寺田寅彦に師事して、

原敬首相暗殺1921 = 30歳：

水平社結成・1922 = 31歳：卒業。

関東大震災・1923 = 32歳：**イギリス留学。妻とともに1年間ヨーロッパを回り、撮影機器等を購入、**

治安維持法・1925 = 34歳：***寺田寅彦に'自然現象に映画を利用する研究をしたい'と相談したところ、雲を対象とするのが良いと示唆されて決意、以来雲の研究一筋に打ち込み、写真と映画の手法を駆使し雲が変化する状況を観測、とくに富士山上空の雲について研究を重ねた。その結果'いわゆる吊し雲は富士山体の障害で生じた気流の渦巻のまきあがる部分に生じた雲だと確証'したのをはじめ、大きな成果を挙げ、**

金融恐慌・・1927 = **36歳**：***御殿場市に{阿部雲気流研究所}を設立、東京西片の本邸内にも実験室を作る。自ら観測のための撮影機や実験装置・器具を考案作成し、地形日照儀など、特許を取ったりもした。**

海軍軍縮条約1930 = 39歳：学術研究のため欧米各国歴訪、

満州事変・・1931 = 40歳：

二二六事件・1936 = **45歳**：

日中戦争始・1937 = 46歳：**御殿場の観測所が中央気象台委託観測所となって気象観測囑託となる。{雲気流参考館}をつくる。**

日米開戦・・1941 = 50歳：**台湾において皆既日食を観測。理学博士。**

年金+総武装 1944 = 53歳：**運輸通信大臣賞。**

敗戦・・・1945 = **54歳**：**鹿島秋鷹賞(帝国学士院)。**

新憲法公布・1946 = 55歳：**中央気象台研究部長から、**

新憲法施行・1947 = 56歳：***気象研究所長となり、稚内において皆既日食を観測。**

極東裁判決・1948 = 57歳：財団法人誠之舎理事長、

三大事件・・1949 = 58歳：***気象研究所長を退官。華族制度の廃止や農地解放などの大変革で、研究どころではなくなる。**

独立回復・・1951 = 60歳：

自衛隊発足・1954 = **63歳**：

55年体制始・1955 = 64歳：子供好きが高じて、阿部幼稚園(西片幼稚園)開園し、園長になる。

安保闘争・・1960 = 69歳：

たいたい病始・1961 = 70歳：中央気象台より岡田賞、

TV宇宙中継始1963 = **72歳**：

いざなぎ景気1966 = 75歳：勲四等旭日小綬章を受けて、**没した。この年起きたBOAC機が富士山の乱気流に巻き込まれて墜落した事故では、正直が残した膨大な資料が、事故原因解明のために使われた。晩年に師寺田寅彦の影響を受けた洒落な文で回想記「つるし雲」をまとめ、没後に刊行された。**

インターネット「(福山)誠之館人物誌」、